一般社団法人アジア経済文化研究所 倫理綱領

<前文>

一般社団法人アジア経済文化研究所において関連分野を研究する研究者は、生命・自然・文化を大切し、人や文化に対する理解を深め、自らの研究活動の実践を通して、人類社会の平和と健全な発展、自然環境の保全に貢献する責務があります。

本研究所は、関連分野の研究者が誠意と良識をもって研究を遂行することで尊敬される専門職となることを切望し、次の倫理綱領を遵守します。

同時に、関連分野の研究者がこの倫理綱領に合致した行動を取ることができるよう教育と支援に努めます。

[基本原則]

公正と誠実を重んじ、他者の権利を尊重します。

[研究の目的]

経済と文化に関する理解、相互コミュニケーション及び関連分野に関する研究、交流、支援活動を通して人類社会に寄与することを目的とします。

[研究の重要性の認識]

本研究所の社会活動における重要性を理解し、研究成果とその活用によって生じる人間、社会および自然環境への影響を客観的に明らかにします。

[品質保証]

専門家として職務に最善を尽くし、成果の品質維持と向上を図ります。

[契約遵守]

公益に配慮しつつ、職務上取り交わした契約を遵守します。

[事実の尊重]

事実に基づき誠実に行動し、信頼性の高い発表と評価を行います。

[オリジナリティの尊重]

他者の創意工夫や成果を尊重します。

[相互協力]

専門家としての良心に基づいて自由な討論を促し、進んで他者と協力します。

[自己啓発と教育]

自己の専門能力の維持向上に努めるとともに、研究者および公衆に対する教育を積極的に行います。

[法令の学習]

職務に関連する法令や規則を継続的に学習し、遵守します。

以上。